

令和3年度 十勝川中流部市民協働会議 活動記録 (20)

第4回 十勝川アシリチェプノミの開催

日時	令和3年10月31日（日）10：00～12：30
場所	北海道立 十勝エコロジーパーク
内容	<p>十勝川流域では、かつてアイヌ民族の皆さんが十勝川を遡上するサケを捕獲し、カムイ（神）に感謝をささげる儀式として「アシリチェプノミ」を行っていました。「十勝川アシリチェプノミ」は、サケの遡上を迎えるアイヌ民族の 伝統儀式を継続させていこうという活動です。この活動は、（公財）アイヌ民族文化財団の助成を受け、十勝川アシリチェプノミ開催実行委員会が主催し、池田副町長や道内各地のアイヌ協会の皆様に参加頂きました。十勝川中流部市民協働会議は、協賛団体としてお手伝いをすることで、自然や川と長い間共存してきたアイヌの人たちの文化から「持続可能な川づくり」を学び、さらに川のアイヌ文化を発信し、広く理解を深めて行くことを目指し今後もこの活動を応援していきます。</p> <p>今年度は9月12日に実施する予定でしたが、緊急事態宣言が延長されたため、10月31日に延期し実施しました。</p>
スケジュール	10：00 主催者挨拶 10：10 カムイノミ 10：40 伝統舞踊 帯広カムイトウウポポ保存会



小川哲也氏から開会の挨拶
(実行委員長)



安井美裕氏からの挨拶
(池田町町長)

カムイノミ（カムイ（神）へのお祈り儀式）

カムイノミでは、伝統衣装に身を包んだ参列者が、会場内に設置された祭壇前の炉を囲み、木製の祭具に酒を付けてカムイに捧げる儀式を厳かに行いました。



儀式の様子

伝統舞踊



伝統舞踊の様子